

献血推進広報映画 第2弾

「ダブルスカイ!!」が

完成
しました。



この映画は、ある日突然、
急性リンパ性白血病を発症した
(元)ハンドボール選手の
宮川 大さんの現役復帰を
目指して病気と闘い抜いた
実話を映画化した
ものです。

STORY

ハンドボール選手として、将来を期待されていた彼が、ある日突然、医師から急性リンパ性白血病であると宣告を受け、戦列を離脱することになってしまう。「必ず、戻る。」という言葉を残して…。

STAFF&CAST

監督 脚本 田口 仁
出 演 渡部 秀 / 南沢 奈央 / 市井 紗耶香 ほか

愛の血液助け合い運動が始まります。

毎年夏期は献血者が減少する傾向があります。
日本赤十字社では、毎年7月1日から31日までの1ヶ月間、
「愛の血液助け合い運動」を行い、皆様に献血のご協力をお願いしております。
お一人でも多くの方のご協力をお願いいたします。

CONTENTS No.70

2 お便りとメッセージのコーナー / 漢字クロスワードパズル

3 ◆愛の血液助け合い運動が始まります。
◆平成23年度献血状況を報告します。

4 ◆キッズ献血セミナー2012のご案内
□レポート70
◆千葉ロッテマリーンズ 赤十字応援デーが開催されました。



5 ◆献血協力企業・団体紹介
◆千葉県生命保険協会 所長感謝状贈呈
●けんけつ日誌より

6 ●書籍「私の中の赤十字」のご紹介
◆千葉県支部が 創立120周年を迎えます。



●千葉県内献血会場のご案内

患者さんにとって
より安全な、400mL献血に
ご協力ください。



献血キャラクター けんけつちゃん

「20(ハタチ)の献血」

娘が誕生日前日の夕方にTELしてきて「明日になったら21歳になっちゃう。今、20(ハタチ)の献血に向かってるんだ!!」と言うのでビックリしました。私が献血70回になるのに全くキョーミなかったハズ?母よりキャッチフレーズに魅かれたよう。続くといけ。

母は翌日の娘の誕生日に心からのおめでとうを込めて献血しました。

八街市 S.Rさん

「特に病状もないのにー」

「貧血を防ぐメニューレシピ集」を献血に行った際にいただきました。折しも、この日は「低比重」と言われ「特に病状もないのにー」と思いつつ早速に食生活に活用させていただきました。

市原市 U.Tさん

「やっとできた〜!!」

先日数度目の献血をお願いして初めて行うことが出来ました。「やっとできた〜!!」と、とても嬉しく思いました。これからは献血に対する理解を深め、また協力できたらと思います。

葛飾区 U.Tさん

「あたたかい気持ち」

普段周りの人と献血について話したりすることがないので、ドナー通信を見ると献血に協力している人はいろいろな方々がいるんだと知ることができて、とてもあたたかい気持ちになります。私もこれからできるだけ献血に行けるようにがんばります。

千葉市 T.Mさん

お便りと メッセージの コーナー

DONOR
2012.6 No.70

お便りとメッセージを
いつもありがとうございます。



「献血の輪を広げて」

お便りとメッセージのコーナーを読むたびに、ほっこりとした気持ちになります。今までは、「誰かの役に立てば…」という漠然とした気持ちで献血をしていましたが、実際にご家族やご友人が輸血をしたという話が読めると、献血をやってきて良かったと思えます。

濃度や血圧、体重もなかなか安定せず、献血できずに帰らなければいけないこともあります。これからもできる限り続けていきたいなと思っています。

私の彼も私の影響で献血を始めてくれたので、これからも献血の輪を広げていきたいと思っています。

千葉市 I.Aさん

「生きているのだなと実感」

私は4月に初めての献血に茨城から会いに来てくれた友達と一緒にきました。今、高校生なので、学校に通う面でも沢山の方にお世話になってばかりですが、初めて社会貢献できたような気がしました。また、初めて自分の沢山の血液に当たり前だけれど、自分って生きているのだなと実感がわきました。これからも協力できる人でありたいと思います。

柏市 T.Aさん

「減少している時期に合わせて」

「気温の変化や花粉症などの影響で献血に協力する方が減少している」とありましたが、献血をする方の人数が増えたり減ったりする時期があるとは知らなかった。驚きました。時期などを気にして献血することがなかったので、今後は出来るだけ減少している時期に合わせて献血し、皆さんのお役に立てばなあと思っています。

松戸市 E.Kさん

「健康でなければ」

約4年ぶりに献血をしました、何回かチャレンジしたのですが比重が足りなくて…今回400mLとれたので良かったです。健康でなければ献血はむずかしいのでこれからも体に気をつけながら献血をつづけたいと思います。

成田市 S.Hさん

心のこもった
お便りとメッセージを
ありがとうございます。

- このコーナーでは、献血にまつわる想い出、感想、ご意見や実際に輸血を受けられた方々、そのご家族、輸血医療に携わる医療関係者の方々からのお便りをお待ちしております。
- お便りは、次号以降のドナー通信紙面や当センターのホームページなどで、市町村名とイニシャルを使い紹介させていただきます。
- 「お便りコーナー」でご紹介させていただいた方には、記念品を進呈いたします。
- あて先▶〒274-0053 船橋市豊富町690 千葉県赤十字血液センター内 ドナー通信係

漢字クロスワードパズル

答え

1		2		3	4	
		5	6		ツ	
7	8				9	10
	11		ゴ	12		
13			14		15	力
16	ク	17		18		
		19		ビ		

前号の答えは、「生野菜」でした。
たくさんのご応募ありがとうございました。

このクロスワードパズルは、どこか3カ所だけ漢字が入ります。その場所は文字数やタテ・ヨコの関係から推理して下さい。その他のマスはすべてカタカナです。
最後にその漢字三文字を並べて、その答えのこぼを作して下さい。

□ヨコのカギ

- ①シェークスピアの喜劇「——」の夜の夢
- ③背筋を伸ばして、——を正しましょう。
- ⑤濃くて、こまやかなこと。
- ⑦天女の——伝説で、おなじみの三保の松原。
- ⑨沖縄県の県庁所在地。
- ⑪ためらって、後ろへさがること。
- ⑬相手の——を衝く奇襲作戦。
- ⑮富士山は山梨県と——県に跨がっています。
- ⑯「源頼朝が開いた鎌倉——」。
- ⑰鳥の行水といわれる人はここに居る時間が短いようです。
- ⑲しじ焼きが美味な野菜です。

□タテのカギ

- ①高速飛行体の速度を示す単位で、オーストリアの物理学者の名前です。
- ②和装の花嫁さんが隠しているものです。
- ③身なりを整えるため、全身を映す大きな鏡。
- ④一回だけ指先をはじく時間という意味で、ほんの一瞬のことです。
- ⑥鮎などを目の細かい網でこすこと。
- ⑧——足りて礼節を知る。
- ⑩よく知らないのに、知っているように振る舞うこと。
- ⑫水泳と同じような意味ですが、イメージとしては遊んでいるような感じです。
- ⑬思いもよらないほど風変わりなこと。
- ⑮——の一手で、自分の意志を通します。
- ⑰釣りは——に始まり——に終わる、といわれる魚です。

ヒント 風流に着こなします。

「答え」と「住所・氏名」、「ドナー通信への感想」などをハガキにご記入の上、係あてに郵送して下さい。抽選で20名様に素敵な記念品をプレゼントいたします。当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

- 締切▶平成24年8月31日(金) 当日消印有効
- 応募先▶〒274-0053 船橋市豊富町690 千葉県赤十字血液センター内 漢字クロスワードパズル係宛

愛の血液助け合い運動 キャンペーンがはじまります!

毎年夏期は、学校や企業、団体などが長期休暇になることから献血ご協力者が減少する時期となります。しかしながら、輸血用血液は年間を通じて医療機関の需要に対し安定的に血液をお届けすることが大切です。



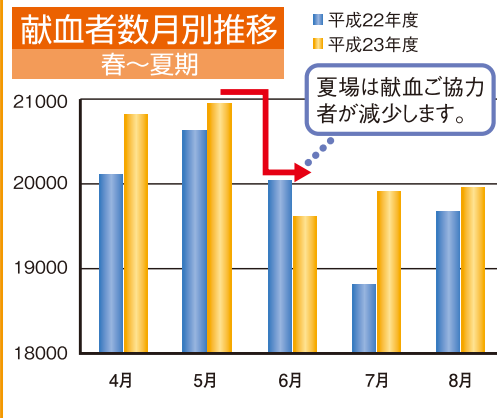
「愛の血液助け合い運動」は厚生労働省、都道府県、日本赤十字社の主催で7月1日～31日までの1ヶ月間、全国で展開します。

当血液センターにおきましても、夏場の輸血用血液確保のため、県内各地で献血を呼びかけてまいります。

また、献血ご協力をお願いするにあたり、患者さんにとってより安全で輸血副作用が少ないといわれる400mL献血と成分献血の推進に重点的に取り組みます。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

献血者数月別推移
春～夏期



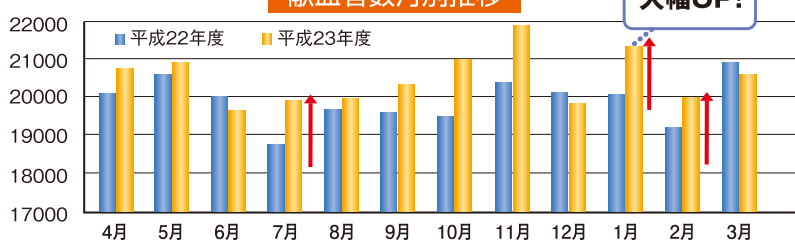
延べ24万6千人の皆さま
ありがとうございました。

平成23年度の献血実績をご報告いたします。

平成23年度は前年度ご協力者数を上回る、のべ246,532人(対前年比7,282人増加)の皆様に献血へのご協力をいただきました。皆様に献血していただいた血液は、患者さんが安心して輸血医療を受けられるよう各種の検査を行い、適正な品質管理のもと県内の医療機関へお届けいたしました。

血液センターでは、平成24年度も県内で必要とする輸血用血液は県内で確保していくことを目標に、課題に取り組んでまいります。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

献血者数月別推移



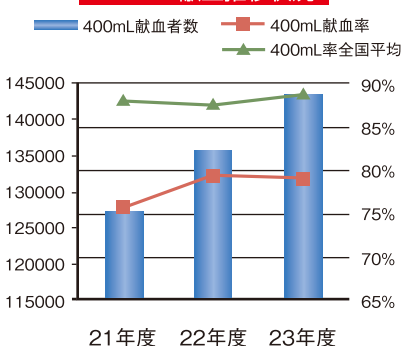
ご協力者が減少しがちな夏場、冬場にご協力いただきましてありがとうございます。

おかげさまで7月、1月、2月とも対前年度比UPとなりました。

夏場冬場はご協力者が減少傾向になります。引き続きご理解とご協力をおねがいいたします。



400mL献血推移状況

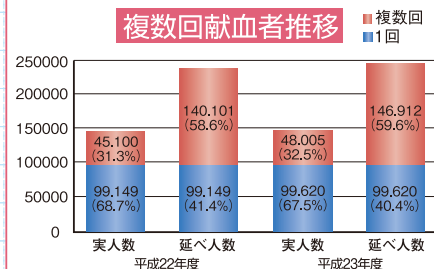


患者さんの安全のために
400mL献血の推進

1人ひとり微妙に異なる血液は、たとえ同じ血液型で輸血をしても副作用が発生する場合があるため、できる限り少ない人数の血液で輸血することが望ましいとされています。

輸血を受ける方の副作用(発熱・発疹等)発生をより低く抑えるため、400mL献血を一層推進し、医療機関からのニーズに応えて参ります。

複数回献血者推移



複数回献血の推進

年2回以上のご協力が大きな支えとなりました。血液を安定して医療機関へお届けするため、引き続き定期的な献血にご協力いただけますようお願いいたします。

キッズ 献血セミナー 2012

なるほど! 献血ゼミナール

夏休みに「献血のしくみ」を
のぞいてみませんか?

参加者全員での
記念撮影!

参加のご案内

千葉県赤十字血液センターでは、毎年夏休みに、親子参加型献血セミナーを企画しています。今年も、「献血のしくみ」をテーマに、東京都赤十字血液センターへの見学会を行い、「献血された血液」が「患者さんにお届け出来るようになる」までを、スライド上映やクイズ・施設見学(検査部門・製造部門)を通して学習します。

- 主 催 千葉県赤十字血液センター
- 協 力 関東甲信越ブロック血液センター 東京都赤十字血液センター
- 後 援 千葉県教育委員会(予定)
- 開催日時 平成24年8月2日(木) 11:00~17:00(移動・休憩時間含む)
- 集合場所 千葉県赤十字会館(千葉県赤十字血液センター港事業所)
(千葉市中央区千葉港5-7(JR京葉線千葉みなと駅徒歩10分)
(千葉都市モノレール千葉市役所駅より徒歩5分)
- 会 場 関東甲信越ブロック血液センター/東京都赤十字血液センター
東京都江東区辰巳2-1-67(日本赤十字社 辰巳ビル)
- 参加資格 千葉県在住の小学生の児童及び保護者
※申し込みは、保護者同伴とさせていただきます。
- 募集人数 25組(50名程度)応募者多数の場合は抽選
- 参加費 無 料
- 持 参 品 筆記具・飲料・昼食(各自ご用意をお願いします。)*上着(冷蔵庫等に入る場合があります。)*カメラ(記念写真用)
- 申込み切 平成24年7月2日(月)当日消印有効
- 申込方法 ハガキに必要事項をご記入のうえお申し込み下さい。
①郵便番号・住所②保護者氏名・性別・生年月日③児童生徒氏名・性別・生年月日(傷害保険加入が必要となります。)*④ご連絡先電話番号(自宅・携帯)
- 宛 先 〒274-0053 千葉県船橋市豊町690
千葉県赤十字血液センター内「キッズ献血セミナー2012」係
- お問合せ先 キッズ献血セミナー係 Tel 047-457-9926
(血液センター企画課直通)
(平日9:00~17:00*土・日・祝祭日を除く)
- 参加ご案内 ご参加が決まりましたら、7月13日までに案内書をご自宅にお送りいたします。



検査・製造部門
の見学の様子



けんけつちゃん
も参加!



献血バスや
緊急自動車も
見学できます!

日程概要

- 11:00 千葉県赤十字会館 集合
- 11:15~12:15 移動(バス)→東京都赤十字血液センターへ
- 12:15~13:30 東京都赤十字血液センター到着後 休憩・昼食
- 13:30~15:40 施設見学「なるほど!献血ゼミナール」
- 16:00~17:00 移動(バス)→千葉県赤十字会館へ
- 17:00 千葉県赤十字会館到着後 解散

※ご希望により、東京都赤十字血液センターから、直接お帰りいただくことも可能です。

日本赤十字社千葉県支部 創立120周年記念

千葉ロッテマリーンズ Report No.70 赤十字応援デーが行われました。

5月12日(土)QVCマリンフィールド(千葉市美浜区)において~日本赤十字社千葉県支部120周年記念「千葉ロッテマリーンズ赤十字応援デー」東日本大震災支援キャンペーン~が開催されました。今回のキャンペーンは「もっと身近で、もっと信頼される赤十字に」をテーマに、より多くの県民の皆様に赤十字精神の共感と赤十字活動への理解を得られるよう行われました。

当日は「東日本大震災から1年」、これまで活動してきた赤十字の救援・復興支援活動を紹介するとともに、今後まだまだ必要とされる復興支援活動へのご協力を呼びかけました。会場内では、選手会主催のチャリティーオークションやAEDデモンストレーションなどのほか、東日本大震災で被災した福島から千葉へ移住した少年2人による始球式が行われました。

献血会場も設置され、試合開始までの間に76人の方々にご協力をいただきました。千葉ロッテマリーンズ及びファンの皆さま、本当にありがとうございました。

始球式後の記念写真です!



大松・成瀬両選手の飛び入り参加で、チャリティーオークションは大盛況!



義援金にご協力
ありがとうございます

AEDのデモンストレーションでは
マーくん達が大活躍でした。



献血協力企業・団体紹介

株式会社フジクラ佐倉事業所



献血実施の様子▶



▲佐倉事業所全景

当社は、1885年創業の藤倉電線を母体に、1965年に通信ケーブル専用工場として佐倉で操業を開始し、現在ではフジクラの主力工場・マザー工場として、世界に誇る光ファイバ通信ケーブル、光ファイバ融着機をはじめとする光伝送システムや電子部品などの開発・製造や、フジクラのコア技術を生み出す研究開発を行っています。

また、リサイクル活動や地球環境保全への積極的な取組みとして「環境マネジメントシステム ISO14001」の認証を取得し、地域環境の維持向上の取組みを実践しております。

佐倉事業所のミッションのひとつに「地域と共に生きる」を謳いあげており、地域産業への貢献や研修プログラムで市内のごみ拾い運動なども積極的に実施しております。

献血活動に於いても、平成11年頃までは毎年年間500名以上の受付があり、献血条件の厳しくなったそれ以降も年間300名以上は常に協力させて頂いております。

これからも、「地域と共に生きる」を合言葉に、身近で出来る社会貢献として事業所あげて献血活動に協力して行きたいと思います。

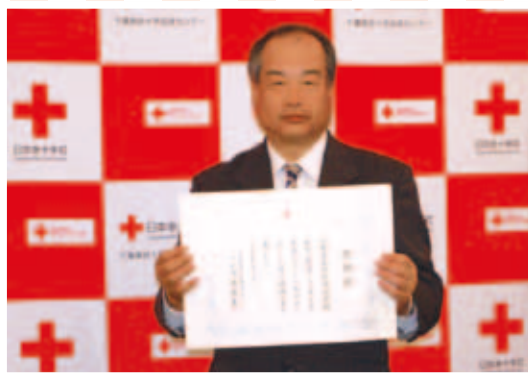
千葉県生命保険協会へ感謝状を贈呈しました。

5月9日、千葉県生命保険協会の2012年度第1回総会（千葉市中央区・京成ホテルミラマーレ）が行われ、その席上、千葉県赤十字血液センター所長より遠矢幸一郎会長に感謝状の贈呈が行われました。

この感謝状は、千葉県生命保険協会（県内で営業している19社47支社加盟）に対して、2008年度から献血協力活動に取り組まれているご功績に対して贈られたものです。

昨年度は、同協会の職員約1万1千人の皆さまに、特にご協力者が減少しがちな冬場（12月～1月）に1,337人のご協力をいただきました。

千葉県生命保険協会の皆さん本当にありがとうございました。これからも献血活動へのご協力をよろしくお願いいたします。



千葉県生命保険協会 遠矢幸一郎会長

けんけつ 日誌より

このコーナーでは、血液センター職員から献血にまつわる出来事やエピソードを紹介いたします。

私は毎日献血バスに乗って献血の受付をしています。最初は慣れないこともあり、日々の業務に目標も見つからず迷うこともありました。しかし、ある時、献血にご協力いただいたお子様連れの女性から「この子は輸血を受けたおかげで助かりました。だからいつか献血をして恩返しをしたかったんです。本当にありがとうございました。」と温かい言葉をいただきました。献血が“人の命に直結している”と感じると同時に、この仕事に大きなやりがいを見つけた瞬間でした。これからも輸血を必要としている患者さんのために、日々頑張っていきたいと思います。

献血課 スタッフより

書籍『私の中の赤十字』のご紹介

この本は、いのちの現場で働く赤十字の職員やボランティアの方々が、自らの体験を綴った心温まるエピソード集です。

国内外の災害支援や医療活動、献血業務、福祉、ボランティア活動などさまざまな現場からの声に加えて、東日本大震災で全国から被災地へ駆けつけた救護班員の手記も急ぎよ収録しました。

赤十字のスローガンである「人間を救うのは、人間だ」の意味を改めて問いかける一冊です。

- 『私の中の赤十字』(日本赤十字社「もっとクロス!」応援プロジェクト編) B6判160ページ / 1,260円(税込み)
- ご注文・お問い合わせ (株)PHP研究所 TEL 075-681-1295
- ※書店ではお取り扱いしておりません。



いまでも、これからも。

おかげさまで120周年
日本赤十字社 千葉県支部

創立120周年シンボルマークが完成 ～シンボルマークに込めた想い～

日本赤十字社千葉県支部は、今年11月16日、創立120周年を迎えます。120年にわたるご支援への感謝の気持ちを、千葉県のシンボル「菜の花」と幸福の象徴「四つ葉のクローバー」のハートのオブジェで表現しました。

2つのモチーフの重なりは、「いまでも」、「これからも」の結びつきを表し、このシンボルマークの制定と普及により、日本赤十字社千葉県支部の更なる躍進への誓いいたします。

おかげさまで120周年。

これからも赤十字をどうぞよろしくお願いいたします。

千葉県内献血会場のご案内

献 血 ルーム					
柏 献血ルーム (柏駅東口複合ビル5階) Tel 04-7167-8050 	松戸献血ルーム Pure (松戸駅西口松戸ビル1F) Tel 047-703-1006 	献血ルーム フェイス (船橋駅南口フェイスビル7F) Tel 047-460-0521 	津田沼献血ルーム (津田沼ビル4F) Tel 047-493-0322 	モノレールちば駅献血ルーム (モノレール千葉駅構内) Tel 043-224-0332 	運転免許センター献血ルーム (千葉運転免許センター内) Tel 043-276-3641
献血ルーム 受付時間 ●成分受付 ▶ 10:00~12:00/14:00~17:00 ●400mL(200mL)受付 ▶ 10:00~13:00/14:00~17:30 ●定休日 ▶ 年始年末		運転免許センター 献血ルーム 受付時間 ●400mL(200mL)受付 ▶ 9:00~13:00/14:00~16:30(日曜日は16時10分までです。) ●定休日 ▶ 土曜日・祝日・年始年末 ※運転免許センター献血ルーム(千葉市)では成分献血の受入は行っておりません。			



献 血 バ ス

血液センターでは、献血バスで県内各地を移動し、皆さまに献血をお願いしています。献血バスの予定は、当センターホームページをご覧ください。

●ホームページアドレス

<http://www.chiba.bc.jrc.or.jp>

※実施会場・時間などについては、変更になる場合がございますので、ご了承ください。



(モバイル版QRコード)

◆献血にご協力いただける事業所・団体・グループを募集しています。献血にご協力いただける方を30~40名以上集めていただければ、ご依頼の場所へ献血バスでお伺いします。

◆お問い合わせ先
千葉県赤十字血液センター
Tel 047-457-0711(代表)



★ドナー通信へのご意見や、献血・血液に関する質問をお待ちしています。

お問い合わせ先

〒274-0053 船橋市豊富町690 千葉県赤十字血液センター ドナー通信係
Tel 047-457-0711(代表)



いまでも、これからも。
おかげさまで120周年 日本赤十字社 千葉県支部